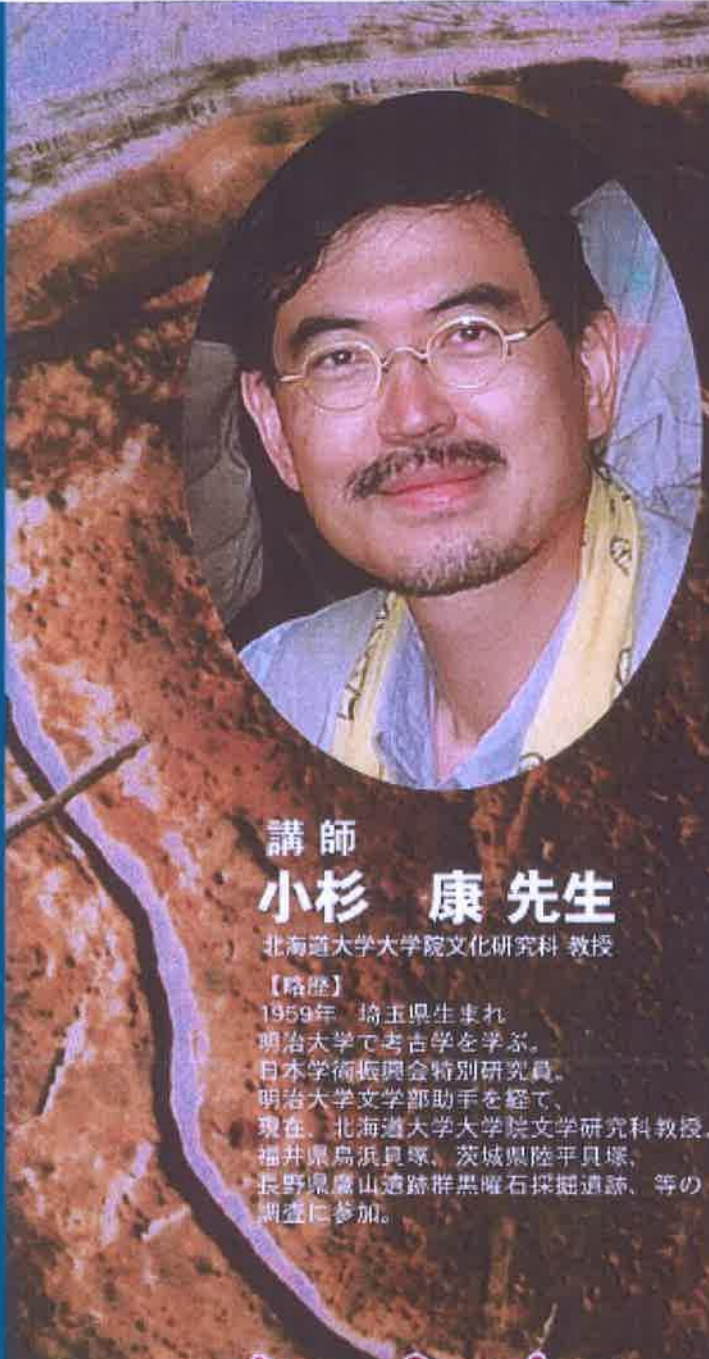


縄文遺跡と世界遺産

北の縄文の実像を探る



講師
小杉 康先生

北海道大学大学院文化研究科 教授

【略歴】

1959年、埼玉県生まれ
明治大学で考古学を学ぶ。
日本学術振興会特別研究員。
明治大学文学部助手を経て、
現在、北海道大学大学院文学研究科教授。
福井県鳥浜貝塚、茨城県陸平貝塚、
長野県鷹山遺跡群黒曜石採掘遺跡、等の
調査に参加。

今、縄文文化への関心が高まっています。
なぜでしょうか。縄文文化の全体像を概観しながら、特に北海道と北東北で
展開した縄文文化の実像を探求しながら、その理由を考えてみましょう。

苫小牧縄文会 11/25

2017 **11/25** (土)

どなたでも、

入場無料

午後2:30~4:30

会場 / 苫小牧市民活動センター
1F 多目的ホール

苫小牧市若草町3丁目3-8 (TEL 0144-32-7111)

主催 / 苫小牧縄文会・公益財団法人 北海道文化財団・北の縄文道民会議

後援 / 苫小牧市・苫小牧市教育委員会・北海道新聞社・苫小牧民報社

特別後援 / 北海道

協力 / 株式会社 苫東・苫小牧市美術博物館

事務局 / 苫小牧市三光町5丁目23-15 TEL0144-34-7600 齋藤元宣

事業名 平成29年度「アートゼミ事業」特別講座「北の縄文シリーズ」